

まちづくり移住・定住シンポジウム

東日本大震災・原子力災害から10年

移住・定住で「まち」の活力をさらにアップ！

移住者や関係人口の増加に取り組む被災12市町村の政策担当者や商工会、まちづくり会社の方々は必見です！
人口減少下でも欲しい人材を集める戦略について、熟知している徳島県美波町の吉田基晴さんと福島県西会津町の矢部佳宏さんに講演していただきます。自治体トップや実際の移住者を交えた生の声もお届けします。
全国の自治体・企業、移住・定住に関心のある皆様も是非、ご覧ください！

開催
日時

令和2年

10月27日(火)

開場 13:30 / 開会 14:00

開催
場所

Jヴィレッジ
コンベンションホール

参加
方法

オンライン参加限定 先着100名

※事前申込が必要です。中継URLを発行します。

参加料

無料

申込
方法

参加希望の方は、
QRコードから申込専用Webサイトに
必要事項をご記入ください。

【申込専用Webサイト】 <https://forms.gle/HDjBCM5iG95jCbQd9>



申込
締切

令和2年

10月23日(金)

基

調

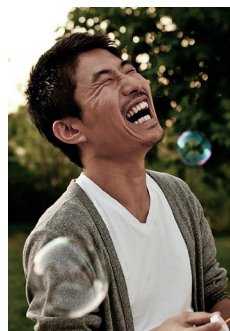
講

演



株式会社あわえ 代表取締役
サイファー・テック株式会社 代表取締役
吉田 基晴

1971年徳島県海部郡美波町生まれ。
サイファー・テック株式会社、株式会社あわえ代
表取締役。美波町 政策参与。四国大学特認教
授。内閣官房「未来技術×地方創生検討会」委
員。著書「本社は田舎に限る」(講談社+α新書、
映画「波乗りオフィスへようこそ」原案本)。



一般社団法人BOOT代表理事
西会津国際芸術村ディレクター
矢部 佳宏

1978年西会津町生まれ。
一般社団法人BOOT代表理事。西会津国際芸術
村ディレクター。震災を機に19代目として土地
と古民家を継承し、ランドスケープ・デザインの
プロセス思考を地域に役立てるべく、西会津国
際芸術村を拠点に様々な活動を展開している。



公益社団法人
福島相双復興推進機構
(福島相双復興官民合同チーム)

【主催】公益社団法人 福島相双復興推進機構

福島県福島市栄町6-6 NBFユニックスビル

TEL 080-9890-2293

HP <https://www.fsrt.jp/>

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関するご案内・ご連絡、参加登録のために利用します。また、個人情報を第三者に提供することはありません。
参加お申し込みをいただいた時点で、個人情報の取り扱いについて同意したものとみなします。

14:00~14:05

開会挨拶

公益社団法人福島相双復興推進機構 専務理事 新居 泰人

14:05~14:45

基調講演① 「本社は田舎に限る 徳島県美波町から」

サイファー・テック株式会社 代表取締役
株式会社あわえ 代表取締役 吉田 基晴

14:45~14:50

休憩

14:50~15:30

基調講演② 「西会津国際芸術村 ～アートが継承する地域のDNA～」

一般社団法人BOOT代表理事
西会津国際芸術村ディレクター 矢部 佳宏

15:30~15:40

休憩

15:40~16:40

パネルディスカッション

テーマ「移住・定住促進のヒントを探る」

※自治体首長（松本檜葉町長、遠藤川内村長）や
移住者を交えたパネルディスカッション



16:40~16:55

質疑応答・意見交換

16:55~17:00

挨拶

復興庁福島復興局長 生沼 裕

17:00

閉会

（敬称略）

